77 「緑の人づくり」総合支援対策

【令和４年度予算概算要求額　5,318（4,658）百万円】

＜対策のポイント＞

林業への新規就業者の確保・育成、就業前の青年に対する給付金の支給、高校生や社会人へのインターンシップ等の実施、キャリアアップ等による定着化を促進するとともに、森林経営管理制度の運用に当たって**市町村への指導・助言を行える技術者の養成**等に取り組みます。

＜事業目標＞

○　新規就業者の確保（1,200人［令和４年度］）
○　労働安全の向上（死傷年千人率　５割削減［令和12年まで］）
○　森林経営管理制度の支援を行える技術者の育成（1,000人［令和５年度まで］）

＜事業の内容＞

1．森林・林業新規就業支援対策　　4,949（4,617）百万円

①「緑の雇用」新規就業者育成推進事業　　4,419（4,183）百万円

就業ガイダンスや林業作業士研修、造林作業者の育成、山間部での定着に向けた導入研修等に必要な経費を支援します。

②　緑の青年就業準備給付金事業　　500（413）百万円

林業大学校等において、林業への就業に必要な知識・技術等の習得を促進し、将来的に**林業経営をも担い得る有望な人材として期待される青年を支援**します。

③　未来の林業を支える林業後継者養成事業　　30（20）百万円

高校生や社会人が森林作業を実践的に学ぶインターンシップ等の実施、林業グループの育成、山村地域で森林・林業を支える**女性の活躍**等を支援します。

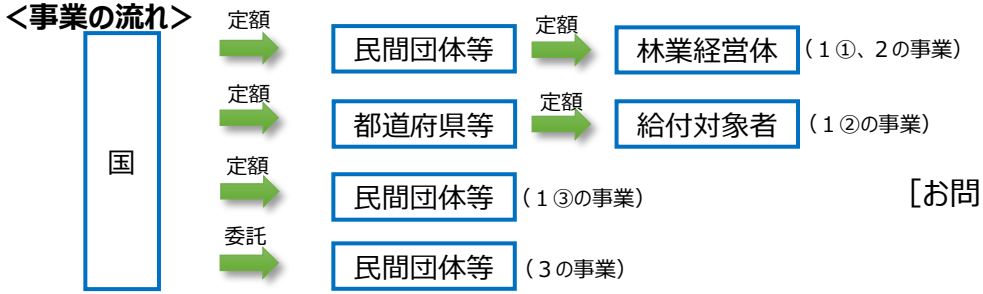
2．現場技能者キャリアアップ対策　　324（－）百万円

林業従事者の定着化促進に向け、統括現場管理責任者等の育成や技能検定制度の創設を支援します。

3．森林経営管理制度推進事業　　46（41）百万円

森林経営管理制度を円滑に運用できるよう、**市町村の森林・林業担当職員を支援する技術者を養成**するとともに、**全国の知見・ノウハウを集積・分析**し、市町村等に提供します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

1．新規就業者等の確保・育成　　［※は主な拡充事項］

就業ガイダンスの開催、トライアル雇用
※　就業時のマッチングを支援

林業大学校等で学ぶ青年への給付金の支給
（最大155万円／年・人　最長２年支給）

高校生・社会人に対するインターンシップ等
※　高校生・女性活躍への支援

林業への就業

ﾌｫﾚｽﾄﾜｰｶｰ（林業作業士）研修
（最大約137 万円／年・人）
※　定着化を図るサポート体制を支援

＋

造林作業者の育成を図る多技能化研修

2．定着化の促進

ｷｬﾘｱｱｯﾌﾟ

ﾌｫﾚｽﾄﾘｰﾀﾞｰ（現場管理責任者）研修

ﾌｫﾚｽﾄﾏﾈｰｼﾞｬｰ（統括現場管理責任者）研修

技能の評価

技能検定制度の創設支援
技能評価試験の試行的な運用を支援
※　普及に向けた取組等を支援

3．森林経営管理制度推進事業

市町村を指導できる技術者を養成する研修の実施

森林経営管理制度に関する知見・ノウハウを集積・分析し、市町村等に提供

地域の森林・林業行政の支援体制を構築

［お問い合わせ先］　（１①、②、２の事業）　林野庁経営課　（03-3502-8048）
（１③の事業）　研究指導課（03-3502-5721）
（３の事業）　森林利用課（03-6744-2126）